※成果目標の目標値に現状値と異なる単価、乳量等を設定する場合の根拠資料について問い合わせるための様式です。

※窓口団体は記載内容の漏れがないか確認し「clr6@sec.lin.gr.jp」あて送付してください。

|  |
| --- |
| 質問様式ロ　根拠資料確認票【一般枠】 |
| 1協議会名（県名） |  | （　　県） |
| 2 取組主体名 |  |
| 3要望予定の機械装置（「対象機械装置一覧」を参照して入力して下さい。 |
|  | 機械装置の区分 |  |
|  | 機械装置名 |  |
| 4飼養区分※ |  |
| 5導入の必要性※ |  |
| 6算定根拠※ |  |
| 7要望予定の現状値、目標値※ |  |
| 8 目標値の根拠資料名と根拠とした数値等について具体的に記載して下さい |  |
| ※印の項目は「令和7年度導入の必要性と成果目標、対象機械装置一覧《一般枠用》」を参照して入力して下さい。同一覧に記載の無い組み合わせでは要望できません。 |
| 【中央畜産会記入欄】 |
|  |
|  |  |  | 窓口団体返送日： | 令和　　年　　月　　日 |

※協議会で統一的に根拠を設定する場合は、「2 取組主体名」欄に「協議会で統一的に根拠を設定する」と記入してください。その場合、要望書の「目標値の出荷（販売）数量（頭数）・単価等が現状値と異なる場合」欄に本様式で確認した算式等をもとに当該取組主体の数字をいれた根拠を入力して下さい。